

前回のシナリオを使って学習を深めました。「息が苦しい」という患者の訴えの原因が、「慢性閉塞性肺疾患」であったことが明かされ、この病気について解説されました。主要な原因は喫煙であり、シナリオにある「1日40本煙草を吸う作家」という設定の意味を知った参加者は大いに納得していました。

シナリオ演技を復習したあと、慢性閉塞性肺疾患について解説を受けました。



今回の学習テーマのひとつは「フィードバック」。模擬患者として感じた医師役学生の「良かった点」「良くなかった点」を伝えるテクニックを学びました。

グループに分かれて、医師役学生に対する評価のしかたを学びました。

